

地域での農地維持活動の推進

都市的地域

ひがしかやま

27.東栢山の水田を守る会（神奈川県小田原市）

- 本地区は、二宮尊徳の生家の周辺に広がる狩川と酒匂川に挟まれた、豊富で良質な水資源を利用した水田地帯である。
- この活動により、担い手農家に負担が集中していた農道整備や水路管理が、今まで活動に参加していなかった地元の農業者や土地持ち非農家も加えて取り組まれるようになってきた。
- 活動を通じて、参加者にとっても、地域で人間関係を築くとともに、地域の一員として地域農業を守っていこうという意識を醸成する良いきっかけとなっている。

【地区概要】

- ・取組面積13.3ha
（田13.3ha 畑0ha）
- ・資源量 開水路5.3km、農道4.0km
- ・主な構成員 農業者、農地所有者

農地維持
支払

資源向上
支払
(共同)

資源向上
支払
(長寿命化)

活動開始前の状況や課題

- 狩川と酒匂川に挟まれた、豊富で良質な水資源を利用した水田地帯であり、緑豊かな田園風景が広がっている。



東栢山地域の農地

- 地域内の農道や水路の維持保全については、農業者の高齢化等の影響もあり、担い手農家に負担が集中し、適正な維持管理に苦慮している。

取組内容

- 農道整備作業及び水路土砂浚渫作業を実施



農道整備作業の様子



水路の泥上げの様子

取組の効果

- 土地持ち非農家など、普段、地域の農業者と直接接する機会のない方も活動に参加し、協力関係を築ききっかけとなっている。



- 交付金の活用により、共同作業の参加者にとっては大きな励みになっている。
- 自分の農地しか知らなかった農業者や、農業に従事していない農地所有者が、活動を通じて他の農地や農道、水路を見ることができている。
これにより、「自分の田に水をひく際には、下流に影響が出ないよう気をつけよう」といった意識も生まれつつある。